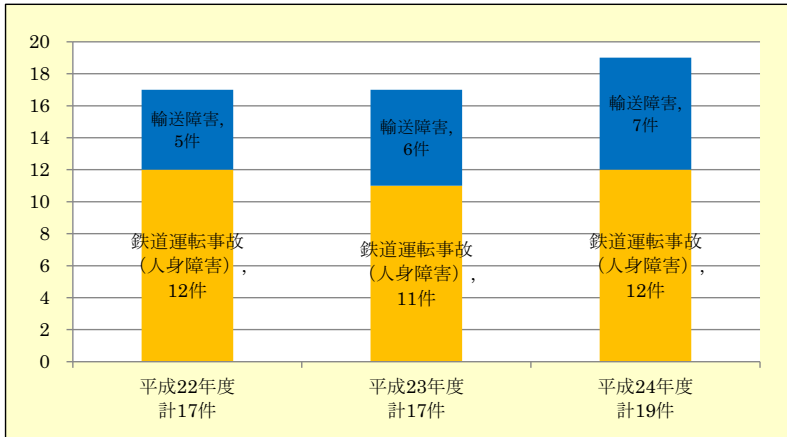


## ① 鉄道事故等の発生状況

「鉄道事故等報告規則」により、鉄道運転事故、輸送障害、電気事故、インシデントについて、国土交通省に報告を行っています。過去3年間の鉄道運転事故、輸送障害、電気事故の発生件数は以下のとおりです。

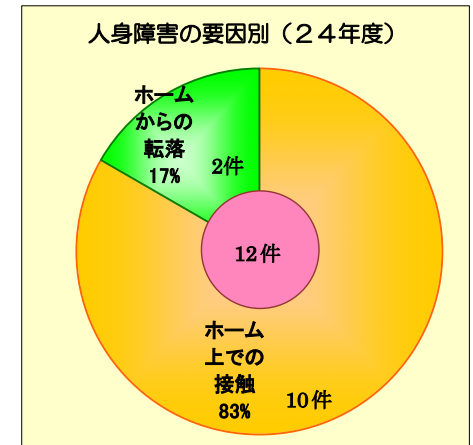


- **鉄道運転事故**：列車衝突事故、列車脱線事故、列車火災事故、踏切障害事故、道路障害事故、鉄道人身障害事故、鉄道物損事故をいう。
- **輸送障害**：鉄道による輸送に障害を生じた事態で、鉄道運転事故以外のものをいう。  
(30分以上遅延を生じたもの)
- **電気事故**：感電死傷事故、電気火災事故、感電外死傷事故、供給支障事故をいう。
- **インシデント**：鉄道事故等が発生するおそれがあると認められる事態をいう。

## ② 鉄道運転事故

平成24年度においては、ホーム上での列車との接触10件、ホームからの転落2件による鉄道人身障害事故計12件が発生しました。

ホーム上での接触やホームからの転落では、飲酒やスマートフォンを操作中のお客さまがおられます。お客さまへの注意喚気のポスターの掲示や、可動式ホーム柵の設置などの様々な対策を立て、事故の防止に努めてまいります。



## ③ 輸送障害

平成24年度においては、車両の故障2件、鉄道外(自殺)2件、自然災害(風害・雷害)3件による輸送障害計7件が発生しました。

引き続き、保守管理を確実に実施し、設備の故障等の減少に努めるとともに、再発防止対策の徹底を図ってまいります。

